

平成 28 年 黒部市教育委員会 12 月定例会 議事録

日 時	平成 28 年 12 月 26 日 (月) 午後 3 時～4 時 15 分
会 場	黒部市役所 203 会議室
出席者	教育長 国香 正稔 教育委員 大丸 勝男 (教育長職務代理者) 教育委員 熊野 勝巳 教育委員 川崎 正美 教育委員 前田 潤 教育部長 御囲 泰晃 事務局次長・学校教育課長 鍋谷 悟 生涯学習課長・ジオパーク推進班長 西中 雅博 スポーツ課長・フルマラソン推進班長 魚谷八寿裕 図書館長・図書館構想推進班長 中谷 松憲 学校給食センター所長 椿 悟明 こども支援課長 霜野 好真 学校教育課 学校教育班長 金山 努 生涯学習課 主幹 川端左起子 生涯学習課 主幹 佐々木隆一 学校教育課 課長補佐・庶務係長 神保 竜
欠席者	生涯学習課 社会教育班長 横山 栄人
傍聴人	なし
	(会議冒頭「市民憲章」朗唱)
教育長	只今から、黒部市教育委員会 12 月定例会を開会します。「議事録の署名について」は、教育長の私が署名します。次に、「11 月定例会の議事録の内容について」訂正・質問等がありましたらお願いします。 (なし) 無いようですので、記載のとおりとし、私が署名いたします。 次に「教育長報告」をいたします。 1 所管事務の状況報告について (1) 黒部市青少年活動実践意見発表会 (11 月 26 日 コラーレ) (2) スクールミーティング (12 月 6 日 市役所) (3) 姉妹都市交流研修事業 研修生帰国報告会 (12 月 21 日 市役所) 2 出席した会議等の概要報告について (1) 第 2 回管内市町村教育委員会教育長会 (11 月 30 日 東部教育事務所) (2) 黒部市姉妹都市事業推進委員会 (12 月 2 日 市役所) (3) 黒部市議会 12 月定例会 (12 月 5 日～20 日 市役所) 3 所管事務に関する問題・情報等について (児童・生徒及び教職員の安全・安心に関すること) (1) 児童生徒の事故等 [交通事故] なし (2) 不審者等の情報 [不審者情報] なし

〔鳥獣出没情報〕 1件

・12月3日(土) 午前9時頃 笠破地内 クマ1頭(成獣)を地元住民が目撃した。

(3)いじめ(11月報告分)

〔認知件数〕 小学校:新規2件(うち1件未解消)、継続3件(解消済み)

中学校:新規1件(解消済み)、継続0件

(4)市内在学児童生徒数の状況(11月1日現在)・・・前月から変動なし。

以上、教育長報告としますが、質問ありますか。

委員

スクールミーティングと姉妹都市交流研修事業の帰国報告会の件ですが、会場の設定の仕方について、もう少し工夫したほうが良いと思いました。対面方式だと、どうしても市長バーサス生徒という感じになってしまいます。例えば円卓形式にして、できればコーディネーター、MCをおいて生徒の言葉を引き出していく方法も良いのではないかと感じました。

委員

生徒たちは、みんな原稿用紙を持っていましたが、教育委員会や学校からの指示によって作文を書いていたのですか。

教育部長

研修に参加する生徒には、帰国後に報告会を開催することや一人一人が原稿用紙2枚程度の作文を発表することについて、予めお知らせしていました。

委員

そのやり方だと、作文を読むだけの報告になってしまいますので、生徒たちに企画させて、自分の言葉で発表できるようにした方が良いと思います。

教育長

いろいろな工夫はできると思います。中学校4つでテーマを分担し、学校ごとにテーマに沿った報告を生徒4人が考えていくということはできると思います。
ほかに質問ありますか。

委員

いじめの未解消がありますが、どういう状況ですか。

学校教育班長

“あだ名”に関する事例で、生徒が複数いるため全員がきっぱりとやめたことを見極めるまで未解消としています。改善に向かっており、近いうちに解消される見込みです。

教育長

次に、報告に移ります。まず、「平成29年度学校給食費について」説明願います。

学校給食センター所長

来年度の給食費を今年度同様に据え置きにしようとするものであります。
現在の額は、一食あたり小学校324円、中学校279円、幼稚園232円で、今年度それぞれ11円、10円、9円の値上げを行いました。米飯代や牛乳代は若干の価格上昇が考えられますが、給食費に反映すべき上昇幅ではないと判断しております。副食代については、生鮮食品の値上げが憂慮されますが、今年度に値上げをしたことを考慮し、給食費全体の中で調整していきたいと考えております。

教育長

何か質問ありますか。(なし)

次に「報告2 黒部市議会12月定例会の一般質問・答弁要旨」についてお願いします。

教育部長

平成28年第5回黒部市議会12月定例会の一般質問及び答弁要旨であります。

教育委員会に対する質問は、伊東、小柳、橋本、成川、辻靖雄、高野、中村議員の7人から8項目28点の質問がありました。うち市長答弁が7点、教育長答弁が10点、部長答弁が11点でありました。一問一答方式による質問は、小柳、成川、高野議員の3人でありました。

伊東議員からは、「食と安全・安心にかかわる諸問題について」4点、小柳議員からは、

「姉妹都市交流について」1点の質問で、質問内容、答弁内容は記載のとおりです。

橋本議員からは、「就学援助について」4点の質問がありました。特に経済的に厳しい家庭が増えている中で、入学準備金支給が実情にあっていない。入学前に支給すべきである。という質問に対しては、入学前に支給すると、支給した後で転出する可能性があり、入学前に支給することは困難である。入学後に経済状況等資格審査を行い、支給することとしたい旨を答弁しています。詳細な質問内容、答弁及び答弁者は記載のとおりです。

次に、成川議員からは、「生涯学習推進について」3点の質問がありました。生涯学習メニューが健康寿命の延伸につながっているという認識のもとに、生涯学習の更なる充実が必要といった内容の質問に対し、公民館等で行われている各種講座など開催を通じ、健康寿命の延伸につなげていきたい旨の答弁をしています。

次に、辻靖雄議員からは、「中学生の挑戦について」5点の質問と「愛本勿橋の柱脚跡を市の指定史跡について」3点の質問、合計8点の質問がありました。14歳の挑戦の事業の実施については大変有意義な事業であり、今後も継続して取り組むべきといった質問に対し、ご指摘のとおり大変有意義と考えており継続していきたいと答弁しています。

次に、高野議員からは、「黒部市結婚プロジェクトの推進体制について」3点の質問があります。個人情報を行行政としてどこまで抱えて結婚支援を行っていくのか。委員会を立ち上げて具体的な取り組み方策について検討していく旨の答弁をしております。

次に、中村議員からは、「郷土を愛する子どもの育成について」5点の質問がありました。児童生徒の地区の行事などへの参加、自然体験などの体験学習の機会の提供、学校図書館の新聞の配置とその活用、地場産給食、特に魚の活用について、小学校からの英語教育についての質問をされています。説明は以上です。

教育長

補足ですが、橋本議員からの質問で、入学準備金の件ですが、入学準備というのと、どうしても入学前に支払うという捉え方になりますが、実態としては、入学した児童生徒に対して支給するという制度であります。入学した後、支給が必要な児童生徒を確定する流れがありますので、入学前に支給することは難しいということです。

委員

支給する項目（名称）としては、入学準備金なるものが支給されているのですか。

教育部長

当然、入学後ということになりますが、それらに要した費用として、新入生児童（生徒）学用品費の名称で支給しています。

議員質問の趣旨は、入学する前に必要なお金だから、入学前に支給すべきだろうということですが、入学した後、資格審査などの必要な手続きを経て、対象者を決定しますので、支給は入学後ということになります。仮に入学前に支給した子が入学時に他の市町村に住所を移すことを想定すると、入学前の支給は難しいだろうと思います。

教育長

あくまでも、入学した児童生徒、小学校1年生と中学校1年生に対して、支給しているということでもあります。入学前となると年度も違いますし、手続き的にも、児童生徒が所属している学校を通じて行われるということもあります。

委員

中村議員の英語教育の今後についてであります。黒部が先行している部分と新たに国が進めようとしている部分が重なる部分について、対策を考えていかなければならないと思います。黒部のALTは、大変優秀な人材が揃っていると思います。先生方の負担も軽減される体制でありますので、どんどんと活躍していただきたいと思います。

教育部長

英会話科への取り組みは、11年目となっておりますが、5、6年生の英語が教科化された場合、現在の体制を継続したまま取り組むことは、学校現場では難しいと考えています。黒部の独自性を国の動きの中でどう維持していくかについて、検討を重ねているところです。

教育長

次に「報告3 (仮称) くらべ市民交流センター建設基本構想の検討状況について」
をお願いします。

教育部長

今回は、12月20日に開催されました市議会の第8回(仮称)くらべ市民交流センター建設検討委員会における協議資料をお手元に配布させていただきました。

諮問組織の策定委員会については、施設のゾーニングについて議論されることになっていますが、明日12月27日に開催されますので次回の説明となります。それでは市議会の建設検討委員会の資料をご覧ください。

資料1については、基本構想策定に向けてのこれまでの取り組み及び今後の予定であります。基本構想の全体取りまとめを終えて、12月にはパブリックコメントを実施する予定でありましたが、4章の施設計画のゾーニングのところまで活発な議論が行われ、6章まで進むことができなかつたため、2月から3月上旬にパブリックコメントがずれ込む予定となりました。しかしながら、策定委員会からの答申については、予定通り来年3月下旬までに終えたいと考えております。

パブリックコメントまでには、第4章の施設計画(必要機能からの規模設定、ゾーニング計画)、第5章の事業計画(事業手法の整理、概算事業費、整備スケジュール)、第6章の実現化に向けた課題について整理し取りまとめしていくこととなります。

また、本来であれば、3月の市議会において議案として提案することとしておりましたが、12月14日に黒部商工会議所から複合施設への入居について正式に要望書が出されましたので、市としては策定委員会の答申を受け、商工会議所の要望である約600㎡の確保と入居について検討し、判断することとしたいということとなります。議案としての提出については、来年6月以降になると報告されています。

資料2については、基本構想策定委員会において、議論の上取りまとめられた第1章から第3章までの基本構想を市議会に提示したものであります。詳細については、割愛いたしますが、議員の皆さんの意見の主なものを紹介します。

3章までではあるが、「全国どこでも通用する大変立派な基本構想となっている。議会としては、駐車場70台は少なすぎると再三言ってきているが、職員駐車場や近隣の駐車場の活用のことしか答弁しない。地下駐車場やピロティ形式のものを造って駐車場台数を増やすべきではないか。策定委員会の中で駐車場の確保が必要という話が出ないのか。子育て支援センターをメルシーから移設するとなれば更に不足することが予想できる。メルシーの場合、駐車場の心配もせずに地下駐車場から雨にぬれずに子育て支援センターを利用でき、買い物もできる。子育て支援センター利用者の生の声を聞いたのか。市役所新庁舎のときのように駐車場が足りるとの説明であったが、駐車場が不足するので用地を確保する必要があると後になって言われた経緯がある。また後出しの話になるのではないのか。運営計画はどのタイミングで立案するのか。どのような運営を行っているのか。ランニングコストはどうなるのか。運営計画も示してもらわないと議論にならないので、同時並行で取り組む必要がある。」市議会からは、このようなご意見を頂いております。

12月27日開催される第5回策定委員会では、前回の策定委員会の意見を踏まえ、ゾーニング計画を2案に絞って再度示す予定になっています。A案は図書館機能を3階、4階の上層階に配置する案、B案は、図書館機能を1階、2階に配置する案となっています。前回の策定委員会には図書館を上層階に配置する案で提案しましたが、賛否両論があり、メリット、デメリットを整理し比較検討できるよう修正し、再度提案することになっています。

教育委員会事務局としましては、1階部分において、設計上の工夫でキャノピーと兼ねた駐車場の増設ができないか。静寂性を確保しつつ図書館の必要面積を確保できないか。現状からみてイベント実施時に、生涯学習機能をエントランスや駐車場と一体的に使えるように配置した方が使い勝手が良いのではないかと考えており、それぞれのメリット、デメリットを総合的に勘案し、A案の図書館機能を3階、4階の上層階に配置した方が良いのではないかと考えています。教育委員の皆さんからもご意見等あれば修正に反映できるよう調整したいと思っております。よろしくをお願いします。

委員 図書館が3、4階になるとことに抵抗感があります。特に借りた本を返却する場合などは不便を感じる方も多いような気がします。

教育部長 議論の中でも、不便さは指摘されてはいます。一方では、1階に図書館を配置した場合、エントランスホールなどのスペースに面積をとられ、図書館としての十分な面積を確保できないという懸念もあります。図書館を上層階に配置した場合に、借りた本の返却を1階の総合受付で行うことが検討されています。

1階に図書館をもってくると多目的ホールなどの生涯学習施設が上層階となります。その場合、例えば300人規模のイベントがあった場合にエレベーターの混雑、不測の事態の際の安全面の問題、ダンス教室などの運動系の催しの際の振動など、静寂性の確保の問題があります。それぞれメリットとデメリットがありますが、これらを総合的に判断し一度に大人数が利用する生涯学習施設を1階、施設全体のコアとなる図書館については、縮小することなく必要な面積を確保できる上層階ということで、提案したいと考えています。子育て支援センターとキッズスペース、図書館の読みきかせのコーナーは一体的に整備すべきという意見があり、上層階に配置したほうが、それらのスペースを確保しやすいということ、また、議会からは駐車スペースの確保について強い意見があり、場合によっては1階の一部をピロティとすることも想定され、図書館機能を1階とすると、さらにスペースを縮小しなければならないということになります。

委員 建物のメインとなる施設が図書館であれば、最も多くの利用者を期待するのが図書館だと思いますが、実際に多くの利用者が見込まれるのが生涯学習施設ということですか。

教育部長 三日市公民館は、地区公民館ではありますが中央公民館的に活用されており、年間約28,000人が利用しています。教育委員会としても、多くの方々の利便性を考えていく必要があると考えています。

委員 三日市の公民館ということですが、黒部市全体の施設に地区公民館が入ることについて、他の皆さんからは理解が得られているのですか。

教育部長 三日市公民館は、現在は地区公民館となっていますが、中央公民館的な役割も果たしており、理解は得られているものと思います。図書館、公民館、どちらも教育委員会が管轄する施設ですので、施設利用の現状も踏まえ、図書館スペースの確保や機能維持と利便性を総合的に考えれば、上層階の方が良いのではないかと考えています。

教育長 限られた敷地、限られた建物面積の中にたくさんの施設が入るという厳しい条件の中で、「大事なものをどこにもっていくか」ということだと思います。図書館については、上の方が質の高いものになることは間違いのないと思います。4階は大変見晴らしの良い景色が見える建物の一番良い場所を図書館として使うということです。若干、入口からのアクセスが遠いという感覚もありますが、設計段階で工夫していただきたいと思います。

委員 現在、それぞれの施設の駐車場スペースはどれだけありますか。逆に、複合施設が完成したときに、どれくらい不足するのかなどの数字はありますか。

教育部長 現在の図書館、働く婦人の家、市民会館、三日市公民館、子育て支援センターを合わせて、約155台あります。複合施設の駐車台数は現段階では70台程度確保できるとされており、少し離れますが、三日市公民館の跡地や現在の職員駐車場、市役所なども利用していただくことが考えられます。また、市議会からは、敷地内にできるだけ多くの駐車スペースを設けるべきとの意見があり、少なくとも100台以上は設置できるよう努めたいと考えています。

委員	確かに、施設を利用する方にとっては駐車場が離れているのは不便に感じます。
委員	例えばコラーレの駐車場の規模はどれくらいですか。
事務局	400 台です。
教育部長	<p>イベントによっては、駐車台数が不足することがあり、路肩や隣接する施設の駐車場を臨時的に使用することもあります。</p> <p>また、三日市自治振興会では、イベントが終わったあとに会場となる施設の駐車場からそのまま帰ってしまうより、少し離れた駐車場があることによって三日市の街を歩いてもらうという、まちの活性化という観点、公共交通やコミュニティバスの利用も含めた商店街の振興も大切だという考えをもっておられます。そういったことも踏まえながら、敷地内で、できるだけ多くの駐車場を確保するための工夫も必要と考えています。</p>
委員	多目的ホールが 300 人規模であるなら、図書館や他の施設利用者の駐車台数も合わせると、やはり 200 台程度は必要だと思います。
教育部長	施設ができあがれば、働く婦人の家、市民会館、三日市公民館の駐車場が空きますし、職員駐車場も活用すれば、台数は十分に確保できます。職員駐車場は、線路の向こう側にありますが、その程度の距離は問題ないと考えます。大型ショッピングセンターの駐車場から歩く距離を想定すれば、市民にもご理解いただけるのではないかと考えております。
教育長	<p>ほかにご質問ありますか。(なし)</p> <p>次に「報告 4 課等の事業報告について」学校教育課から順に報告願います。</p>
学校教育課長	<p>〔経過事業〕</p> <p>○11 月 25 日 黒部市総合教育会議 (市役所)</p> <p>○11 月 30 日 第 2 回管内市町村教育委員会教育長会 (東部教育事務所)</p> <p>○12 月 5 日～20 日 黒部市議会 12 月定例会 (市役所)</p> <p>○12 月 6 日 スクールミーティング (市役所)</p> <p>○12 月 21 日 姉妹都市交流研修事業帰国報告会 (市役所)</p> <p>・教育委員の皆様にご出席いただきましてありがとうございました。</p> <p>○12 月 22 日 2 学期終業式 (幼稚園、小学校、中学校)</p> <p>〔予定事業〕</p> <p>○1 月 10 日 3 学期始業式 (幼稚園、小学校、中学校)</p> <p>○1 月 10 日 新年を寿ぐ会 2017</p> <p>・午後 4 時からパレス扇寿で開催されます。教育委員の皆様には寿ぐ会への出席をお願いいたします。</p> <p>〔その他〕</p> <p>市内小中学校のインフルエンザの罹患状況をお知らせいたします。12 月 22 日現在 33 人で増加の傾向にある中、冬休みに入りました。年明けの 3 学期も引き続き、状況を注視していきたいと思っております。</p>
生涯学習課長	<p>〔経過事業〕</p> <p>○11 月 26 日 黒部市青少年活動実践意見発表大会・善行青少年表彰式 (コラーレ)</p> <p>・青少年育成黒部市民会議主催により開催されました。意見発表大会では、小学生 5 名、中学生 2 名から意見発表がありました。また、善行青少年表彰の個人の部では、小学生</p>

3名、中学生7名、団体の部では、小学生6団体、中学生4団体が表彰されました。

○12月1日 第2回黒部市社会教育委員会（市役所）

・東海北陸社会教育研究大会の参加報告があり、生涯学習課、スポーツ課、図書館の平成28年度上半期の取り組み状況の報告、リニューアルした吉田科学館プラネタリウムを見ていただきました。

○12月17日 歴史民俗資料館第4回歴史講座（歴史民俗資料館）

・富山県立山カルデラ砂防博物館学芸課長の飯田肇氏を講師にお迎えし、「立山・黒部-雪の秘密-」と題して講演会が開催されました。48名の参加がありました。

〔予定事業〕

○1月8日 平成29年黒部市成人式（コラーレ）

・住民登録されている方と参加希望されている方、合わせまして現時点で416名が対象であります。委員の皆様にもご出席賜りますようお願いいたします。

○1月14日 歴史民俗資料館第5回歴史講座「新川の火の祭り」（歴史民俗資料館）

・お手元にチラシを配布しております。午後1時30分にうなづき友学館を出発して、下立地区の「おんづろ こんづろ」を見学します。午後2時30分頃から滑川市立博物館館長の白岩初志氏にご講演いただきます。

スポーツ課長

〔経過事業〕

○12月3日～4日 アイザック杯少年少女レスリング大会（総合体育センター）

・北信越のみならず関東、東海地区からも選手団を迎えて開催されました。

○12月15日 第11回黒部市スキー競技大会実行委員会（温水プール会議室）

・明年2月5日の日曜日に宇奈月温泉スキー場で予定しておりますが、その内容について協議いたしました。積雪不足の場合は中止となりますが、今後の積雪を期待しているところであります。

○12月17日 幼児期の運動遊び指導者研修会（さくら幼稚園）

・今年度第3回目、最終回となり、無事終了しております。

○12月20日 第11回黒部市民体育大会専門委員会（総合体育センター）

・第11回大会の振り返りと来年度の第12回大会の構成について協議しました。

〔予定事業〕

○1月1日 第8回黒部元旦健康スポーツマラソン大会（三島神社）

・教育長の激励の言葉で大会スタートします。三島神社からホテルアクアまでの1往復で1.5km、2往復で3キロ、早歩きの3部門で実施されます。

○1月4日 新春フェスティバル2017（総合体育センター）

・総合体育センターの鏡開きとして開催されます。温水プールやトレーニング室の無料開放やアリーナでの新春卓球大会、エントランスホールでは餅つき大会などを予定しています。

○1月15日 第70回富山県民体育大会冬季大会スキー競技（たいらスキー場）

・第69回、今年の1月16日に予定されていた大会は、積雪不足で中止となっています。

図書館長

〔経過事業〕

○12月1日～28日 12月おすすめ（図書館）

・年末年始・・・準備はお早めに！：60冊

○12月1日～25日 12月おすすめ（宇奈月館）

・クリスマス絵本特集：40冊

○12月1日～1月9日 絵手紙で鳥獣戯画!?そぶれたわあ〜るどサテライト展：20冊（宇奈月館）

○12月2日～25日 クリスマス展：230冊（図書館）

○12月8日～28日 下立保育所作品展：33点（宇奈月館）

○12月10日 お楽しみクリスマス会（宇奈月館）

・大人 27 人、子ども 39 人、合計 66 人が来館し、上映会やクリスマスツリーの作成、読みかせを実施しました。

[予定事業]

- 12 月 27 日 (仮称)くろべ市民交流センター建設基本構想策定委員会 (市役所)
- 1 月 18 日 うらやま保育園作品展 (宇奈月館)

[その他]

- ◇フェイスブックの状況 [11 月末現在]
 - ・“いいね” 7,759 人、アクセス件数 38,839 人、海外アクセス 5 カ国
- ◇あかちゃんタイムの状況・・・毎週火・土：午前 9 時～正午 [11 月末現在]
 - ・利用者 火曜＋土曜：1,950 人、その他曜日：2,082 人、合計 4,032 人。
 - ・あかちゃんタイム利用率：48.4%
- ◇土曜よみかせの状況・・・毎週土曜 [12 月 24 日現在]
 - ・開催日数 122 回、参加者 1,169 人 (子ども 639 人)、参加者平均 10 人／1 回

学校給食センター所長

[経過事業]

- 12 月 2 日 黒部地場産給食の日 (各学校)
 - ・今年度全 5 回の最終回となりました。
- 12 月 21 日、22 日 2 学期学校給食終了
 - ・幼稚園、小学校は、21 日、中学校は 22 日に終了しております。
- 12 月 26 日 市内栄養士研修会 (給食センター)
 - ・都合により、明年 1 月 5 日に変更となりました。

[予定事業]

- 1 月 10 日 3 学期学校給食開始 (幼稚園・小中学校)
- 1 月 24 日～30 日 全国学校給食週間 (幼稚園・小中学校)

教育長

質問ありますか。(なし)
次に「報告 5 その他」ですが、何かありますか。(なし)
最後に「その他事務連絡等」について、事務局からお願いします。

学校教育課長

(今後の教育委員会日程について)

- 教育委員会 1 月定例会【日時】 1 月 26 日(木) 13:30【会場】 203 会議室(2F)
- 教育委員会 2 月定例会【日時】 2 月 24 日(金) 13:30【会場】 203 会議室(2F)
- 平成 28 年度伝承芸能・伝承技術士認定式(同日) 15:00【会場】 第 2 委員会室(4F)
- 平成 28 年度黒部市教育文化表彰式(同日) 16:00【会場】 第 2 委員会室(4F)

教育長

委員には、日程調整についてお願いします。以上で、本日の会議を終わります。

議事録調製

学校教育課課長補佐 庶務係長 神保 竜

平成 29 年 1 月 26 日

署名人 黒部市教育長

国香 正稔